



プランを確認する!

それぞれの契約プランで **建物と家財** **建物のみ** **家財のみ** が選べます。P.17をご参照ください。

補償内容の詳細はこちら



賃貸住宅にお住まいの方は **THE** 家財の保険 にご加入ください。

大家さんに対する法律上の損害賠償責任を補償する借家人賠償責任補償が自動セットされた商品です。詳しくはTHE 家財の保険のパンフレットをご参照ください。

「損害保険金」補償内容 ご希望の補償範囲に応じて6つの契約プラン^(注1)をご用意しました。

事故の区分	補償内容	事故例		ベーシック (I型)	ベーシック (I型)水災なし	ベーシック (II型)	ベーシック (II型)水災なし	スリム (I型)	スリム (II型)
		建物 ^(注2)	家財 ^(注2)						
火災、落雷、破裂・爆発	火災、落雷、破裂・爆発による損害を補償します。	火災により建物が焼失した。	落雷により家電製品が壊れた。	○	○	○	○	○	○
風災、ひょう、雹災、雪災	風災、雹災、雪災による損害を補償します。	台風で屋根が壊れ、建物が損害を受けた。	台風で窓ガラスが壊れ、家財が損害を受けた。	○	○	○	○	○	○
水災	洪水や土砂崩れなどの水災(評価額の30%以上の損害、床上浸水)による損害を補償します。	台風による洪水によって床上浸水し、建物が損害を受けた。	台風による洪水によって床上浸水し、家財が損害を受けた。	○	補償されません	○	補償されません	○	補償されません
盗難による盗取・損傷・汚損	盗難によって盗取、損傷、汚損等による損害を補償します。	泥棒が侵入した際に窓ガラスが壊された。	泥棒が侵入した際に家財が盗まれた。	○	○	○	○	補償されません	補償されません
建物外部からの物体の落下・飛来、水濡れ、騒擾など	建物外部からの物体の落下・飛来・衝突、漏水などの水濡れ、騒擾・集団行動等を伴う暴力行為による損害を補償します。	自動車が飛び込み、塀が壊れた。	給排水管からの水漏れで家財が水浸しになった。	○	○	○	○	補償されません	補償されません
不測かつ突発的な事故(破損・汚損など)	上記を除く、不測かつ突発的な事故を補償します。	家具をぶつけてドアを壊してしまった。	子供がテレビに物をぶつけて壊してしまった。	○	○	補償されません	補償されません	補償されません	補償されません
自己負担額	自己負担額 0円・1万円・3万円 赤枠内の事故の自己負担額は、選択した自己負担額に関わらず5万円となります。 <small>左記参照</small>			0円	1万円	3万円	5万円	10万円	3万円 5万円 10万円

(注1) 保険の対象が「戸建ての建物(T、H構造)」の場合、水災補償が原則セットとなります。ベーシック(I型)、ベーシック(II型)、スリム(I型)をご選択ください。

(注2) 保険の対象が建物の場合、家財は補償されません。また、保険の対象が家財の場合、建物は補償されません。

1分でできるクイック試算!

保険料は損保ジャパン公式ウェブサイトですぐ簡単に試算できます。



補償されません の場合、次のような事故で保険金を受け取ることはできません。

水災
お支払保険金例 **152.7万円**

不測かつ突発的な事故(破損・汚損など)
お支払保険金例 **26.9万円**

近年の異常気象の影響により、水災の事故は増加傾向にあります。実際に、これまで水災が発生しないような地域でも水災が発生しています。

突然の大雨、近くに河川が無くて...
● 台風や暴風雨などにより土砂崩れが発生する可能性
● 下水などが溢れる都市型の水災の可能性

将来の地球環境も予測が困難な状況であり水災の危険が確実に増しているといえる現代において、水災が補償されるプランをおすすめします。

※ これらは事例であり、実際の事故によってお支払保険金の額は異なります。

お支払いする損害保険金

損害の額から自己負担額を差し引いた額をお支払します。

$$\text{損害の額} - \text{自己負担額} = \text{損害保険金}$$

※ 損害の額には、保険の対象を事故発旧費用)のほか、復旧付随費用を含
※ 自己負担額を高く設定すると、低く設定です。一方で、事故の際にお客さまに
※ 1つのご契約で、建物と家財をご契家財それぞれの損害の額に対して適
※ 保険の対象である建物が全焼等によを差し引かず損害保険金をお支払

いた額をお支払します。
(保険金額の2倍(復旧費用は保険金額)を限度)
生直前の状態に復旧するために必要な費用(復みみす。
定した場合に比べて、保険料を抑えることが可能負担をいただく金額が大きくなりますので、ご注
約されている場合、上記の自己負担額は、建物と用されます。
り建物を復旧できない場合などは、自己負担額いします。

詳しくはP.15へ

お支払いする損害保険金の額の詳細はこちら



「費用保険金など」補償内容



臨時費用保険金
損害保険金にプラスしてお支払いします。(いずれか選択してください。)

損害保険金×10% (100万円または保険金額×10%のいずれか低い額限度)

臨時費用保険金なし

全プラン共通で自動的にセット



地震火災費用保険金
地震などによる火災で損害が一定割合以上となった場合にお支払いします。



凍結水道管修理費用保険金
建物の専用水道管が凍結によって損壊を受け、これを修理する場合の費用をお支払いします。

パッキングのみに生じた損害などは対象外です。



損害防止費用
消火活動のために費消、損傷した物の再取得に要する費用をお支払いします。

詳しくはP.16へ



THE すまいの保険には原則セットされます。ご希望により外すこともできます。

さらに

地震保険



地震などによる損害が生じた場合に保険金をお支払いします。詳しくはP.5へ



ひとまわり大きな安心をプラス! (各種特約)

さらに

建物の「協定再調達価額」と「保険金額」が同額であるご契約には、建てかえ費用特約が自動セットされます。詳しくはP.7へ

家財の補償もお忘れなく!

家具や家電製品などの家財(生活用の動産)は、建物とは別に家財を保険の対象としてご契約いただかなければ、損害を受けても保険金が支払われません。建物のみの補償だけでは、生活の立て直しに多額の費用が発生します。

建物と家財 それぞれに火災保険をかけた場合

建物・家財 いずれも補償されます。

建物のみに火災保険をかけた場合

建物は補償されます。家財は補償されません。

あなたとご家族の家財、いくらあるかご存知ですか? 思っている以上に家財は高額です。

家財の新価の目安

(2023年4月現在)

世帯主の年齢	家族構成	2名	3名	4名	5名	独身世帯
		大人のみ	大人2名/子供1名	大人2名/子供2名	大人2名/子供3名	
20代	25歳前後	490万円	580万円	670万円	760万円	300万円
	30歳前後	700万円	790万円	880万円	970万円	
	35歳前後	920万円	1,000万円	1,090万円	1,180万円	
	40歳前後	1,130万円	1,220万円	1,310万円	1,390万円	
	45歳前後	1,340万円	1,430万円	1,520万円	1,610万円	
50歳前後(含以上)	1,550万円	1,640万円	1,730万円	1,820万円		

あなたの家財の金額は? 3項目でかんたんシミュレーション



家財を保険の対象とした場合のご注意についてはP.18をご参照ください。